

## 新型コロナウイルス感染症患者(599～615 例目)の発生について(第1報)

(8月13日 13時現在)

8月12日(木)に、呉市において新型コロナウイルス感染症の患者が確認されました。これらの患者は、医療機関等で検体採取し、検査の結果、陽性が確認されたものです。呉市保健所では、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を行ってまいります。

### 【 患者等概要 】

例目	年齢等	居住地	症状経過	入院等状況	他事例との関連, 県外等往来(※)	濃厚接触者等
599	30歳代	呉市	8月10日発症 発熱, 咽頭痛 (軽症)	感染症指定医療機 関等に入院調整中	他事例との関連は調査中 県外等往来はなし	6名 その他調査中
600	10歳代	呉市	8月11日発症 発熱, 倦怠感, 頭痛(軽症)	感染症指定医療機 関等に入院調整中	呉市583例目の濃厚接触者 県外等往来はなし	1名 その他調査中
601	30歳代	呉市	8月8日発症 喉痛(軽症)	感染症指定医療機 関等に入院調整中	呉市586例目の濃厚接触者 県外等往来はなし	7名 その他調査中
602	30歳代	呉市	症状なし	感染症指定医療機 関等に入院調整中	8月11日に確認されたクラス ター関係者 県外等往来はなし	4名 その他調査中
603	30歳代	呉市	8月11日発症 発熱, 咳(軽症)	感染症指定医療機 関等に入院調整中	他事例との関連は調査中 県外等往来はなし	3名 その他調査中
604	児童	呉市	症状なし	感染症指定医療機 関等に入院調整中	他事例との関連は調査中 県外等往来は調査中	5名 その他調査中
605	児童	呉市	症状なし	感染症指定医療機 関等に入院調整中	呉市581例目の濃厚接触者 県外等往来はなし	2名 その他調査中
606	児童	呉市	8月11日発症 鼻水, 発熱 (軽症)	感染症指定医療機 関等に入院調整中	呉市581例目の濃厚接触者 県外等往来はなし	調査中
607	20歳代	呉市	8月11日発症 下痢(軽症)	感染症指定医療機 関等に入院調整中	呉市581例目の濃厚接触者 県外等往来はなし	調査中
608	20歳代	呉市	症状なし	感染症指定医療機 関等に入院調整中	呉市580例目の濃厚接触者 県外等往来はなし	2名 その他調査中
609	30歳代	呉市	症状なし	感染症指定医療機 関等に入院調整中	呉市580例目の濃厚接触者 県外等往来はなし	4名 その他調査中
610	児童	呉市	症状なし	感染症指定医療機 関等に入院調整中	呉市596例目の濃厚接触者 県外等往来はなし	調査中
611	児童	呉市	症状なし	感染症指定医療機 関等に入院調整中	呉市590例目の濃厚接触者 県外等往来はなし	3名 その他調査中
612	20歳代	呉市	8月10日発症 発熱(軽症)	感染症指定医療機 関等に入院調整中	呉市585例目の濃厚接触者 県外等往来はなし	調査中
613	20歳代	呉市	8月12日発症 倦怠感, 頭痛 (軽症)	感染症指定医療機 関等に入院調整中	呉市585例目の濃厚接触者 県外等往来はなし	1名 その他調査中
614	50歳代	呉市	8月10日発症 頭痛(軽症)	感染症指定医療機 関等に入院調整中	呉市594例目の濃厚接触者 県外等往来はなし	6名 その他調査中
615	30歳代	呉市	8月11日発症 発熱, 倦怠感 (軽症)	感染症指定医療機 関等に入院調整中	呉市594例目の濃厚接触者 県外等往来はなし	3名 その他調査中

※ 県外等往来は、発症前14日以降の県外・海外との往来を示します。

※ 再陽性の患者はいません。

\* 8月12日に公表した呉市内の酒類提供店（飲食店ではありません）のクラスターにおいて、新たに関係者1名の感染を確認し、合計16名となりました。

【市民の皆様へ】

- 呉市内においても、ワクチン接種後の感染例が確認されています。ワクチン接種後も、引き続き、適切な感染症対策を行ってください。
- 野外の会食での感染疑いが、生じています。  
バーベキューなど、野外での会食時にも、適切な感染症対策を行ってください。
- 呉市のワクチン接種についての最新情報を、呉市ホームページでお知らせしていますので、ご確認ください。
- 感染拡大地域から転入された方との接触があるなど、気になることがある方は、広島県PCRセンターの検査をご利用ください（予約が必要です）。【予約受付：050-1741-6373】
- 「3つの密を避ける」、「マスクの着用」、「手洗い・咳エチケット」、「人と人との距離確保」等の新しい生活様式を実施してください。
- 息苦しさや強いだるさ、発熱等の症状がある場合は、かかりつけ医に電話で連絡し、その指示に従っていただくようお願いいたします。
- 国の接触確認アプリ等デジタル技術を積極的に活用してください。
- 感染者・医療関係者や、そのご家族を誹謗・中傷・差別することは絶対にやめてください。